

美
かつて
しき
日本人
がいた。

監督：五十嵐匠（『地雷を踏んだらサヨウナラ』『みすゞ』）

出演：榎木孝明 南果歩 康すおん 柳ユーレイ 寺島進 長谷川初範 大鶴義丹 益岡徹 中村嘉葎雄 他

原案：荒川正明 脚本：荻田芳久・五十嵐匠

プロデューサー：村山英世 福岡順子 桜井勉 撮影：芦澤明子 照明：金沢正夫 美術：池谷仙克 録音：南徳昭 整音：堀内戦治

音楽：安川午朗 編集：宮島竜治 助監督：川口浩史 製作担当：米村栄子 記録：生田透子 コントラバス演奏：河原泰則

協力：茨城県 友部町 下館市 企画：映画波山製作委員会 制作：桜映画社 2003年／35ミリカラー／ビスタサイズ／108分

HAZAN



HAZAN



芸術を愛し、 家族に愛された・・・。 ひとりの人間を描いた、 小さな美しい物語。

将来を約束された美術教師であった彼はその夜、全てを投げうって陶芸に自らの生涯を捧げる決心をする。やきものを芸術の域まで高めたと評される孤高の陶芸家、板谷波山の誕生である。

後に数々の栄光を手にする波山がたどった軌跡は、決して平坦なものではなかった。満足のいく作品ができず寮にくべる薪にも不足する貧しい生活が続く。そんな中、彼の夢を誰よりも信じ希望の火を灯し続けた妻・まるの愛が、波山の作品に命を吹き込むのだった。『地雷を踏んだらサヨウナラ』、『みず』など、実在の人物描写に定評のある監督五十嵐匠が、ストイックなまでに理想を追求する男とそれを支える女の夫婦愛を淡々としかし印象的に写しとる。その姿は時代を超えて、信念を持つ人間の厳しさと美しさを伝えるだろう。波山の故郷・茨城県で撮影された美しい映像にも注目したい。

爽やかで、愛すべき映画—— 映画評論家 佐藤忠男

気負わず、気取らず、ただ一途に土とそれを焼く炎とに向き合う陶芸家と、殆んどなんのためらいも見せることなく健気にけんめいにこの夫を支える妻の姿とが、いっさいの夾雑物ぬきに単純に映像で浮き彫りにされていて、まことに愛すべきさわやかな映画となっている。



板谷波山：
榎木孝明（えのきたかあき）



まる：
南果歩（みなみ かほ）

ブルガリア国際映画祭最高賞受賞

第16回東京国際映画祭参加作品

文部科学省選定 茨城県推奨優良映画 東京都知事推奨

推薦：日本PTA全国協議会／日本工芸会東日本支部／現代工芸美術家協会／

東陶会／シネマ夢倶楽部



文化庁 文化庁芸術団体重点支援事業作品

HAZAN 公式ホームページ <http://www.hazan.jp>

価格

VHS・DVD 個人価格 ￥5,000 (税込)

VHS・DVD 団体使用権付ライブラリー価格 ￥20,000 (税込)

16ミリ ￥780,000 (税込)

お問い合わせ先

株式会社 桜映画社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-1

TEL.03-3478-6110 FAX.03-3478-5966

<http://www.sakuraeiga.com>